

# 伝えよう読書のよろこび 広げよう感動の輪



編集・発行 愛媛県読書グループ連絡協議会

## 令和3年度 愛媛県読書グループ連絡協議会 総会並びに読書推進大会

令和3年11月30日  
にぎたつ会館

落ち葉舞う11月30日、にぎたつ会館（松山市道後姫塚）にて「令和3年度愛媛県読書グループ連絡協議会読書推進大会」を開催しました。

本大会は、「伝えよう読書のよろこび 広げよう感動の輪」をテーマに、年に1度開催している当会の主要な催しです。当日は、県内各地から読書グループ関係者、読書教育関係者、読書愛好者等82名が参集しました。



会場の様子



右：森川 啓子 県読連会長

左：小池 照雄 愛媛県立図書館長

読書推進大会では、さくら読書会（大洲市）に事例発表を賜り、SORA朗読研究所代表の矢野雅世氏と、篠笛奏者の竹内直子氏に御講演をいただきました。

本大会は、県内各地で読書活動を推進している方々の実践や、著名な方々の講演に学べる貴重な機会ですので、多くの皆様の御参加をお待ちしています。

### 《講演会 講師》

SORA朗読研究所代表 矢野 雅世 氏  
篠笛奏者 竹内 直子 氏

## 音で楽しむ物語の世界

講演会では、SORA朗読研究所代表の矢野雅世氏と、篠笛奏者の竹内直子氏に「音で楽しむ物語の世界」と題した御講演をいただきました。

講演では、「100年先の子どもたちに美しい日本語を継承することを目指し、そのためには大人が日本語の素晴らしさを伝えなければいけない」と語られました。また、著書『声に出して味わう子規』から、子規の随筆や詩の素晴らしさを朗読で実演してくださいました。

矢野氏の講演に合わせ、子規の名月の句にちなんで「月の砂漠」や「荒城の月」等を篠笛奏者の竹内直子氏が演奏されました。最後は朗読と篠笛のコラボレーションで「源氏物語」を演じ、会場を幽玄の世界へ誘いました。



## 読書推進大会 事例発表

### 私たちの読書会活動

さくら読書会（大洲市） 久保 史朗 氏

さくら読書会代表の久保史朗氏に、事例発表をしていただきました。

さくら読書会は、昭和40年の設立以来、50年以上続く歴史ある会で、平成18年度優良読書グループにも選ばれました。

事例発表では、会員12名で毎月1回例会を行っていること、例会では課題図書を選定して話し合いを行っていること等、活動についてお話しいただきました。課題図書の選び方について、自分たちの好みの本に偏るのではなく、芥川賞等受賞作や今読む必要のある本を選んでいるとの具体的な話があり、参加者は興味深く聞いていました。



久保 史朗 氏

## 楠崎倭子顧問が受賞！！

### 図書館法施行70周年記念図書館関係者表彰

県読連の楠崎倭子（くすざき・しずこ）顧問が、令和2年12月、図書館法施行70周年記念図書館関係者文部科学大臣表彰において、地域における図書館活動等の功労者に選ばれました。

栄えある賞を受賞された楠崎顧問は、平成22年度から25年度まで当会の会長を、26年度からは顧問を務めていらっしゃいます。

また、大洲市立図書館協議会委員も務める等、幅広くご活躍です。

長年御尽力賜りましたことに敬意を表するとともに、心よりお祝い申し上げます。



楠崎 倭子 顧問

## カムカムエヴリバディ

愛媛県読書グループ連絡協議会  
会長 森川 啓子

連続テレビ小説を見ていたら、「証城寺の狸囃子」の軽快なメロディーにのせて「カムカムエヴリバディ〜♪」が流れてきて、思わず一緒に唄い出しました。

そしてドラマで流れるもう一曲、ルイ・アームストロングの名曲「On the Sunny Side of the Street」は懐かしい思い出とともに聴き入りました。

歌詞の一節「心配事は玄関に置いて、ひなたの道へと歩き出そう」の言葉に勇気づけられ、夢と希望と信念を持って戦前から戦後を生き抜いた母。音楽(言葉)によって、母と娘、孫の絆を紡ぎ「ひなたの道」を歩く三人の主人公の物語が展開する。暫く目を離せそうにありません。

誰しも人は、魂が揺さぶられる多くの言葉に出会い、自分自身を創っていきます。思えば、これまで岐路に立つたび背中を押してもらった言葉も多々ありました。ドラマを見ながら改めて「言葉のチカラ」の偉大さに思いをいたしました。

### ～「県読連」とは～

名称: 愛媛県読書グループ連絡協議会  
略称 県読連(けんどくれん)

発足: 1964年(昭和39年)12月。今年で設立56年。

目的: 県内読書グループ相互の提携を図り、読書活動を推進するとともに、文化の発展に資すること。

会員: 230名(令和2年度末)。  
県内読書グループに所属する方や読書愛好家の方。(会員募集中)

活動: スローガンは「伝えよう読書のよろこび、広げよう感動の輪」。読書推進大会や研究大会・地区集會、講演会などを開催してきました。

### ～記事原稿募集中～

各地域の活動情報等をぜひお寄せください。

## 本との出会い

愛媛県読書グループ連絡協議会 顧問  
愛媛県立図書館長 小池 照雄

「本日も、皆様に素敵な本との出会いがありますように。有意義な時間をお過ごしください。」県立図書館では毎日定時に、新型コロナウイルス感染予防を呼びかけるアナウンスが流れます。

素敵な本との出会いが人生を豊かにしてくれると感じているのは私だけではないと思います。読みながらワクワク、続きにハラハラ、読後のシンミリ、友人に勧めてウキウキ。舞台となった土地を巡る旅などは究極の贅沢で小説との接点を発見なんかしたら感動ものですよ。

実際の生活の中で出くわすであろう判断を迫られる場面などを、あらかじめ出会った本の中で、主人公の行動に置き換えて体験していれば、心を豊かにしたり行動の選択肢を広げたりする一助になるはず。子どもたちには、学校や部活が大半を占める毎日の生活の中で読書に充てる時間をなんとか少しでも確保してほしいと願っています。

県立図書館の子ども読書室には、「小学生までに読んでおきたい文学」「中学生までに読んでおきたい哲学」といった本がたくさん並んでいます。四捨五入すると60歳の私ですが、子どもの頃に経験し忘れた本との出会いを求めて、まずはこのあたりから追いつこうと頑張っているところです。

(問合せ)

県読連事務局(愛媛県立図書館内)

〒790-0007 松山市堀之内

TEL 089-941-1441 FAX 089-941-1454